

令和7年度 信濃教育会第1回窓口担当者会

信濃教育会

- 1 日 時 …・東北信地区 令和7年5月13日(火) 16:15~16:45
・中南信地区 令和7年5月15日(木) 16:15~16:45
※該当地区の日程で都合の付かない場合には、他地区へ参加。
または代理出席をお願いする。
- 2 開催方法 … オンラインでの開催 (Zoom ウェビナー)
・東北信地区(5/13) ID : 978 4049 0069
パスコード : 632472
・中南信地区(5/15) ID : 914 1423 6073
パスコード : 488176
- 3 参加者 … 各校の窓口担当
信濃教育会
・会長 ・事務局長 ・次長 ・総務会計部長
- 4 次第
 - (1) はじめの言葉
 - (2) 信濃教育会会長挨拶
 - (3) 令和7年度「信濃教育会事業概要」説明
 - (4) 今後の窓口担当業務についての依頼
 - ①諸事業の紹介及び参加の呼びかけ
 - ・研究所公開セミナーや学び創造研究会について
 - ・雑誌『信濃教育』、『秘伝「信州教育の極意」』等の購読や購入等について
 - ・講習・講座や応募型研修助成等について
 - ②未加入者への継続的な声かけ
 - ・令和6年度講習講座や委員会参加者の声の紹介
 - ・会員が増えた学校の取組について紹介
 - *年度途中の入会手続きは、校長先生と確認の上、事務職員へ会費納入手続きの依頼。郡市教育会事務局（郡市教育会長）への報告
 - (5) 質疑応答 *チャットで質問を受けて応答
 - (6) おわりの言葉

生涯学習の充実を図ります(生涯学習振興事業)

- 信濃教育博物館
 - ★教育資料の収集・調査と閲覧・収蔵庫資料の整備
 - ★牛山榮世先生寄贈の教育資料を研究調査し、遺稿集として編集・発行
 - ★「今を生きる子どもの絵展」の絵画募集・顕彰・展示
 - ★収蔵している子ども絵画の貸出し
- 信濃教育会生涯学習センター
 - ★生涯学習講座
哲学の道 10月25日(土)
 - ★生涯学習センターの活用と生涯学習への支援



「元気な風景!!」
作・令和6年度 屋代小学校3年 村松胡々那

共に支え合います(災害見舞金事業) ニックネーム：信教災害サポート(SSS)

- 信濃教育会会員の「相互扶助」の精神のもと、見舞金事業を行っています。会員であれば、掛け金なしで見舞金が支給されます。
- ★死亡・災害入院・通院等の見舞金支給額 ※交通事故によるケガにも適用

見舞金内容	会務遂行中	会務以外	61才以上
死亡・高度障害	350万円	150万円	200万円
災害による後遺障害	30~90万円	10~70万円	10~70万円
災害による入院(1日あたり)	5,500円	5,000円	5,500円
災害による通院(1日あたり)	3,500円	3,000円	3,500円

※「61才」は年度年齢を指します。
(注)年度年齢：年度末(3月31日)時点での満年齢

- ★自然災害による損害(不動産に限る)の見舞金支給額
- ★見舞金支給申請書類は、いずれの支給も必要事由が発生したときから2年以内に提出してください。

当該損害金額	支給金額
10万円超	当該損害金額 - 10万円 ※但し上限100万円

☆自然災害は、風災・火災・水災・ひょう災・雪災・落雷・噴火・地震等
☆会員及び配偶者、被扶養者が所有する不動産
☆会員以外が所有する場合は、算定見舞金額の30%を支給する。

入会案内

- 新規加入方法：窓口担当へお申し出ください。
- その他：会報発行年11回(全員配布)
雑誌『信濃教育』無償配布(4月号)
- 会費(年会費)：(本給×3.8/1,000+200円)×12
※年度年齢61才以上：月額500円(5月~2月)

会館貸与

館内施設(主に会議室)を貸与します。
詳細は、信教HPをご覧ください。



信濃教育会賛助会員会

信濃教育会事業への賛助・会員相互の親睦と福祉の増進を図り、長野県教育の振興と地域社会の発展に寄与する目的で、昭和59年11月に設立。
会員数：約1,800名 年会費：3,000円
主な事業：長野県教育に関する諸問題の解明と世論の喚起 信濃教育会事業への賛助 会員相互の研修・厚生・連絡 など

信濃教育会

〒380-0846 長野市旭町1098
TEL:026-232-2470 FAX:026-232-1892 mail:shinkyo@shinkyu.or.jp

信濃教育会生涯学習センター

〒399-8204 安曇野市豊科高家796-3
TEL:0263-72-9991 FAX:0263-72-9985 mail:center@shinkyu.or.jp

最新情報は
ホームページで
検索してください

信濃教育会 🔍 検索



子どもたちの健やかな成長を願い 共に学び歩み続ける信濃教育会

令和7年度事業概要



第138回総集会北安曇大会



ALTとめぐるシン松本城



「あったかいな」

公益社団法人 信濃教育会

「樹の葉」は、厳しい冬期でも落葉せず春の新芽の成長を待って落葉します。
信濃教育会のロゴである「樹の葉」には、「人から人へ」と教育の本質を伝え続ける信濃教育会の願いが託されています。



共に参加・参画しませんか(職能研修事業)

研究調査

- 現場の課題に応える研究調査活動(研究調査委員会)
 - ★ 学び創造研究会 * 探究的な学び
 - ★ 日本連合教育会長野大会
 - ★ 新しい時代の教育 * 防災教育
 - *は、委員を公募する委員会
- 今日の教育課題に対する情報発信
 - ★ アフタヌーンセミナー(オンライン)



教育研究所

- 研究員への指導・助言
- 研究成果の還元並びに現場との交流
 - 教育研究所研究発表会
 - 中农信 6/14(土) いなっせ(伊那市)
 - 東北信 7/12(土) 信濃教育会館
 - 全県① 6/17(火) オンライン
 - 全県② 6/26(木) オンライン
 - 全県③ 7/1(火) オンライン
 - 全県④ 7/26(土) オンライン
 - 公開セミナー 5/20(火) 9/11(木) 10/2(木) 12/13(土)
 - 県外視察報告会 1/27(火) オンライン
 - 教育相談・校内研修支援・教職員支援(信教ほっとサポート)



講習・講座

- 臨地講習
 - 信濃の自然めぐり(木曾) 8/6(水) 赤沢自然休養林
 - 信濃の自然めぐり(小諸) 8/7(木) 安藤百福記念アウトドアセンター周辺(布引観音)
- 基礎講座
 - 合唱 5/10(土) ホクト文化ホール
 - 見どころ発見! ALTと別所散歩 8/1(金) 安楽寺・別所温泉
 - 一から学ぶ書写 8/5(火) 信濃教育会館
 - やってみよう! パラスポーツ 8/6(水) 長野県障がい者福祉センター
 - オーケストラ 5/24(土)、6/28(土) 信教生涯学習センター
 - 理科観察・実験講習会 7月中旬~8月上旬 県内4ブロック
 - 美術 8/6(水)~8(金) 信濃教育会館
- 教師力講座
 - 信州教師塾A ①5/31(土)②7/26(土) ③2/14(土)③はハイブリッド
①②信濃教育会館及び生涯学習センター ③信濃教育会館
 - 信州教師塾B 5月~2月までの間に1~3回実施 郡市教育会館等
 - 信州教師塾S(上伊那) 10/4(土) 伊那市・箕輪町
 - 信州教師塾S(飯山) 10/4(土) 飯山市
 - 「極意」伝承道場 6月~12月までの間に5回程度
指導者の学校・受講者の学校等
 - 産育休者対象セミナー 1/22(木) オンライン
- 生涯学習講座 哲学の道 10/25(土) 信教生涯学習センター



研究会

- 第139回信濃教育会総集会佐久大会
 - ★ 期日・場所 7月5日(土) 小諸市文化センター
 - ★ 内容 パネルディスカッション
 - 講演会
 - 講師: 信濃教育会研究所所長 岩川 直樹 埼玉大学教授
 - 演奏会: 信濃教育会オーケストラ
 - ※ポスター展示(別日にオンラインによるポスターセッション)



岩川 直樹 氏

- 学び創造研究会 「子ども自らが、心ゆくまで探究する」授業をめざして—
立候補による研究校・研究者(グループ)

【個人・グループ型】

● 真田中学校	金田弦樹	10/28(火)
● 赤穂小学校	「单元内自由進度学習」部会	11/6(木)
● 旭ヶ丘中学校	都筑彩花	11/7(金)
● 竜東中学校	月岡純平	10/29(水)
● 日義小中学校	佐藤広基、シェリー・ユー	10/27(月)
● 埴生中学校	遠山恒輝	10/17(金)
● 屋代高附属中学校	小林厚志	11/7(金)
● 栗ガ丘小学校	小林大真	11/28(金)
● 三輪小学校	研究推進部	11/28(金)
● 四賀小学校(松本市)	臼井拓哉	11/28(金)

【学校型】

- 軽井沢西部小学校 10/27(月): 自律をめざして探究・共生する子ども
- 東中学校(佐久市) 11/28(金): 『縦割り総合』による探究的な学び
- 原小学校 11/21(金): 「あしたも来なくなる学校」をめざして
- 伊那東小学校 11/6(木): 深い学びを実現する子どもの育成
- 高遠小学校 11/21(金): 友との対話を通して見方考え方を広げる道徳教育の実践
- 伊那中学校 11/7(金): 子どもたちはどう学ぶのか
- 千栄小学校 11/12(水): 主体的に学ぶ少人数・複式学級の子どもの目指して
- 豊科南小学校 11/14(金): 子どもと教師が共に育つ主体的・協働的な学び
- 池田小学校 11/28(金): 協働の学びとインクルーシブ教育の視点に立った授業の実現を目指して
- 三本柳小学校 11/6(木): 「自分で考え、伝え合い深める」授業づくりのあり方
- 櫻ヶ岡中学校 10/14(火): 自らの学びを「決める・関わる・深める」授業づくり
- 松代中学校 11/14(金): 子どもの「今」を感じとる先生
- 開智小学校 10/31(金): 子どもと共に作り上げていく探究の授業
- 女鳥羽中学校 11/21(金): みんながWIN・WINになる地域協働のキャリア学習



研修・研究助成

- 大会参加及び研究補助
 - ★ 第139回信濃教育会総集会佐久大会
 - ★ 学び創造研究会(会場校研究補助)
 - ★ 信州「教育の日」松本大会
- 視察派遣助成
 - ★ 第76回日本連合教育会研究大会茨城大会
 - ★ 第48回長野県同和教育研究大会
 - ★ 第44次日中友好長野県教育者訪中団
- 教育会研修助成
 - ★ 教育会集い事業
 - ★ 新任者教育懇談会



応募型研修助成

- 短期視察研修補助
 - 県内外の学校や教育機関に視察研修を希望する会員及び学校に対する補助金、補充者の紹介等
- 自主的校内研修補助
 - 職能向上のための学校独自に行う校内研修に対する補助金、資料の貸出し等
- 学び続ける教師への助成
 - 授業改善に関する研究
 - 自然・人文科学に関する研究調査
 - 特別支援教育に関わるスキルアップ 等
- 第29回教育研究論文・教育実践賞
 - ★ 応募内容 教育に関する研究や実践論文
 - ★ 表彰
 - 特選: 10万円・楯・賞状
 - 準特選: 8万円・楯・賞状
 - 入選: 3万円・賞状
 - 佳作: 1万円
 - 奨励賞: 図書カード(2千円分)
- 教育研究団体補助
 - 県内教育研究団体等への助成



日々の実践を支えます(教育・学術図書研究調査事業)

● 教育図書研究調査

- ★ 信州の自然、生活に根ざした生活科教科書、教師用指導書
- ★ 信州の生活科・総合的な学習の時間実践誌「ふるさとの大地」
- ★ 理科教科書に準拠した理科学習帳
- ★ 基礎的な知識・技術の定着を図る高等学校農業学習書
- ★ 地域素材や伝統文化を取り入れ、自主的な学びを促す 夏休み帳・冬休み帳



● 学術図書編集発行

- ★ 雑誌 『信濃教育』
- 創刊明治19年10月以来140年日本一長寿の月刊学術図書
- ※手元に置き自らを高める1冊に!



◆ 校務を支援する発行物

- ★ 教職員の希望を生かしより使いやすく編集「週指導案簿」「学級保健簿」「学級日記」等 各種諸表簿

◆ 教育活動の円滑な推進に寄与

- ★ 「長野県学事関係職員録」

◆ 信州教育の宝を伝承

- ★ 先人の語った言葉を綴った『秘伝「信州教育の極意」』(R6.12刊行)
- ★ 長野県の教師に身に付けてほしい「信州の教師 基礎基本」
- ★ 理科指導に役立つ「理科 手引書」



◆ 教育実践のまとめ・紹介

- ★ 信濃教育会と学校現場をつなぐ教育情報誌「Booklet 信教」
- ★ 研究員の実践研究の成果とまとめ「教育研究所研究紀要」

令和7年度「講習・講座」のご案内

講座名		期 日	会 場	講 師	定 員	受講料=①+② ①参加費 会 員:無料 会 員外:1,000 円 ②実費(体験代他) ※会員は 3,000 円まで無料	おすすめポイント
臨地講習	信濃の自然めぐり (小諸)	8月 7日(木)	安藤百福記念アウトドアACセンター 他	井上 基 氏	20名	①参加費 会 員:無料 会 員外:1,000 円 ②実費(体験代・昼食代) 会 員:860 円 会 員外:3,860 円	自然を五感で受けとめる幸せを。
	信濃の自然めぐり (木曾)	8月 6日(水)	赤沢自然休養林	NPO 木曾ひのきの森スタッフ	30名	①参加費 会 員:無料 会 員外:1,000 円 ②実費(体験代) 会 員外:1,500 円	森林浴・森林セラピーで心と体のリフレッシュ
基礎講座	合 唱	5月10日(土)	ホクト文化ホール (中ホール)	藤原規生先生	90名	①参加費 会 員:無料 会 員外:1,000 円 ②実費(資料代) 会 員・会 員外共 500 円	モデル合唱団の歌声から合唱指導の楽しさを学ぼう!
	見どころ発見! ALTと別所散歩	8月 1日(金)	安楽寺、別所温泉	ALTの先生方	20名	①参加費 会 員:無料 会 員外:1,000 円 ②実費(体験代、会場代他) 会 員外:3,000 円	別所温泉で ALT と一緒に生きた英語を体験しよう!
	一から学ぶ書写	8月 5日(火)	信濃教育会館	市澤静山先生	30名	①参加費 会 員:無料 会 員外:1,000 円 ②実費(資料代)※必要な方 会 員・会 員外共 500 円	基礎的な筆づかいから鉛筆の持ち方まで学べますよ
	新規 やってみよう、楽しもう! パラスポーツ	8月 6日(水)	長野県障がい者福祉センター	(未定)障がい者スポーツのアスリート・指導者	30名	①参加費 会 員:無料 会 員外:1,000 円 ②実費なし	パラスポーツでさわやかな汗を一緒に流しましょう
	オーケストラ	5月24日(土) 6月28日(土)	信教生涯学習センター	寺島克彦先生 木村美音子先生	50名	会 員・会 員外共無料	仲間とともに、演奏する楽しさ、響き合いを味わいましょう
	理科観察・ 実験講習会	7月中旬 ~8月上旬	県内 4ブロック	理科学習帳研究 委員 CST 専門講師(予定)	各10 ~30名	①参加費 会 員:無料 会 員外:1,000 円 ②実費なし	授業に役立つ教材作りから乗鞍の自然観察まで…大人気の講座をご用意
	美 術	8月6日(水) ~8日(金)	信濃教育会館	上田秀洋先生	25名	①参加費 会 員:無料 会 員外:1,000 円 ②実費(体験代) 会 員:4,000 円 会 員外:7,000 円	裸婦デッサンに挑戦ビギナー向けデッサン講習会も行います
教師力講座	信州教師塾A	① 5/31(土) ② 7/20(日) ③ 2/14(土) ※③はハイブリッド	①②は信教会館と生涯学習センター同時開催 ③信教会館	小・中・特の教員 大学の教官等	約 200 名	①参加費 会 員:無料 会 員外:1,000 円 ②実費なし	教員の仕事や魅力、教員採用試験等について役立つ内容が満載!
	信州教師塾B	5月~2月までの間に1~3回実施	郡市教育会館等	民間の専門家 大学の教官	約 800 名	①参加費 会 員:無料 会 員外:1,000 円 ②実費なし	教師のあり方を専門家から学びましょう
	信州教師塾S (上伊那)	10月4日(土)	ハナマルキみそづくり体験館 赤そばの里	ハナマルキみそづくり体験館内講師	20名	①参加費 会 員:無料 会 員外:1,000 円 ②実費(体験代) 会 員:500 円 会 員外:3,500 円	大人の社会見学、味噌づくり思っている以上に楽しいですよ
	信州教師塾S (飯山)	10月4日(土)	田中屋酒造 パティスリーヒラノ つるの湯	田中屋酒造社長 パティシエ つるの湯女将	25名	①参加費 会 員:無料 会 員外:1,000 円 ②実費(体験代) 会 員:3,000 円 会 員外:6,000 円	奥信濃を訪ね、飛び切り美味しいお酒・スイーツ・郷土食を味わいませんか
	「極意」伝承道場	6月~12月までの間に5回程度	指導者の学校 受講者の学校等	郡市より推薦された指導者	70名	①参加費 会 員:無料 会 員外:1,000 円 ②実費なし	指導者から「極意」を学び、受講者と共に語ろう
講座 生涯学習	哲学の道	10月25日(土)	信教生涯学習センター	藤田正勝 先生	70名 他、オンライン	会 員・会 員外共無料	気軽に「哲学」に触れられる講座です。一緒に「哲学の道」を散歩しましょう
セミナー	産育休者対象セミナー	1月22日(木)	オンライン	元校長・産育休取得経験者等	30名	会 員・会 員外共無料	復帰後の制度解説と楽しい経験談を聞いて、不安を解消!
	アフタヌーンセミナー	年6回程度	オンライン	現職教員・専門家	制限なし	会 員・会 員外共無料	今日的な課題に対する情報を発信するカジュアルなセミナーです

※詳しくは信濃教育会 HP より専用ページにてご確認の上、ご応募ください。

令和7年度 「応募型研修助成」について

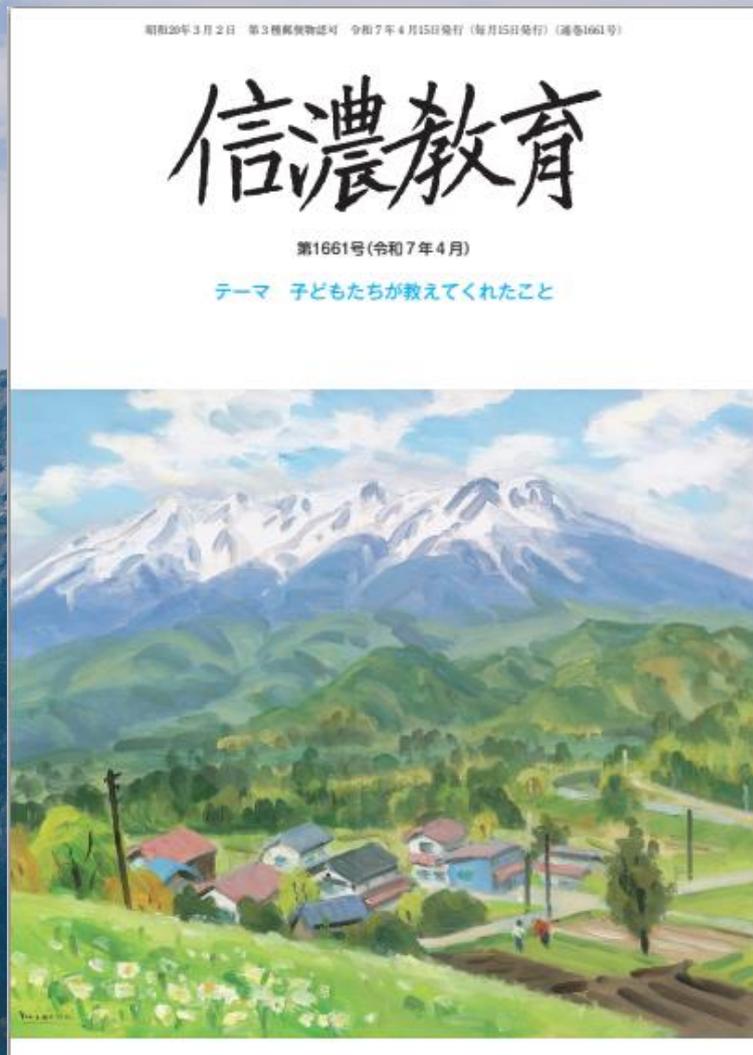
	R7 応募規定 ※太字はR6からの変更点
I 短期視察研修補助事業	①教職員個人や学校現場が抱える課題の解決のため ②県内外の教育機関で5日以内 ③後補充等の紹介及び謝礼補助 ④郡市教育会の補助を受けている場合は対象外 ・補助金 ①本人 1日15,000円 以後1日につき5,000円増額 ②学校 後補充謝礼等 1日5,000円 ⑤補助対象の決定は、信濃教育会会長が行う。 ⑥研修期間は、5日以内とする。移動日は含めない。 ⑦研修先は、主に県外の学校及び教育機関を原則とする。(事情により県内も可) ⑧研修先は、1箇所を原則とし、日々の実践を視察研修するもの。 ⑨補助は2年に1度とする。 ⑩ I 及び III の助成を同一年に重複して受けることはできない ⑪応募は予算上限に達した時点でホームページで知らせ、受付を終了する。
II 自主的校内研修補助事業	①会員の職能向上のため学校独自に行う校内研修 ②補助金 1校 10,000円+20,000円×会員率 ※会員率(会員数/県費教職員数) 県費教職員数は非常勤講師を除く ※会員数は市町村費・非常勤等含めた全て ③補助金は講師謝礼、資料作成等、研修に必要なもの ④講師謝礼の対象は、外部有識者又は教員OB(校内教職員は対象外) ⑤特別支援学校は部単位でも可能とする ⑥補助対象校の決定は信濃教育会会長が行う ⑦ 応募は6月末日までとする。
III 学び続ける教師への助成事業	①会員の学術分野における研究調査活動並びに専門的な知識・技能の習得(スキルアップ)に対して助成を行う。 ②助成の決定は「助成申込書」をもとに信濃教育会会長が判断する。 ③助成額 1人上限5万円 ④ 助成は2年に1度とする。 ⑤ I 及び III の助成を同一年に重複して受けることはできない。 ⑥他の団体等から助成を受けている場合は、その旨を申込書に記述する。 ⑦ 応募は予算上限に達した時点でホームページで知らせ、受付を終了する。 【助成の例】 ○個別最適な学び・協働的な学び・探究的な学び等に関する研究 ○自然科学及び人文科学に関する研究調査 ○特別支援教育に関わるスキルアップ等

◇申込み手続き等について

- (1) 信濃教育会ホームページ「研修補助金」メニューから入り、各事業説明ページの下欄にある「申請等書類」から申込書をダウンロードし、必要事項を記入後(校長記入欄有)、メールにて下記信濃教育会事務局宛に送付する。なお、補助金振込先は**I**~**III**ともに「学校代表口座(校長・教頭・学校名等が口座名義人)」とする。 信濃教育会事務局 E-mail: josei@shinkyō.or.jp
 - (2) 信濃教育会は、申込書をもとに補助決定後、決定通知を学校長宛にメール送付し補助金を振り込む。なお、**I**及び**III**の補助金については学校長から助成を受ける職員に渡す。
 - (3) 研修終了後は、速やかに「報告書」を事務局宛送付する(最終提出期限は2月末日)。
- ※詳細は信濃教育会ホームページでご確認ください。

授業づくりのリーダーとして活躍されている研究主任の先生方。時には、研究推進や研修会の企画立案などに悩むことはありませんか。

信濃教育会はそんな先生方を応援したいと願っています。雑誌『信濃教育』を、先生方のアイデアやモチベーションの泉にしていきたいのです。仕事場の机上に、ご自宅のリビングに、ご自身の愛読書として仲間入りをお願いします。県下の先生方と直接会うことはなくても、一緒に高め合うことができる、そんな一冊です。



- ★巻頭提言・テーマ論文で学ぶ 全国で活躍する識者からの最新の情報も
- ★各校の実践から学ぶ 自校の研究推進や研修へのヒントがいっぱい
- ★仲間の声から学ぶ 各コラムから、教師としてのあり方を振り返るきっかけに
- ★連載・特集から学ぶ 「信濃の国探訪」「我が同好会の取組」、好評連載中

一緒に雑誌『信濃教育』を作りませんか？

令和8年2月号のテーマは、特集「我が校の授業研究」です。一年間の実践を振り返って、原稿を執筆してみませんか？ご応募お待ちしております。詳しくは、令和7年4月号インフォメーションでご確認ください。

所長・特任所員セミナー



① 岩川 直樹 (埼玉大学)

5/20(水)
16:00-17:00

テーマ: 学級づくりのプロセスを分かち合う

② 松木 健一 (福井大学副学長)

9/11(木)
16:00-17:00

テーマ(仮): 子どもに寄り添うインクルーシブ教育



③ 高柳 充利 (信州大学)

10/2(木)
16:00-17:00

テーマ(仮): みんなで語り合う子どもと教育

④ 奈須 正裕 (上智大学)

12/13(土)
10:00-12:00

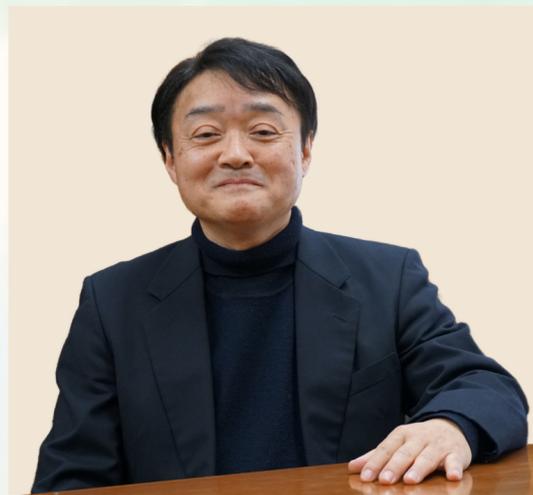
テーマ(仮): これからの教育と授業の在り方



岩川直樹公開セミナー①

<講師>

信濃教育会教育研究所 所長
岩川 直樹
埼玉大学教授



～テーマ～

学級づくりのプロセスを分かち合う

5月20日（火）16：00～17：00
参加方法：対面（信濃教育会館）・オンライン（Zoom）

本年度より埼玉大学教授の岩川直樹先生が、第8代教育研究所所長に就任されました。学級づくりが始まり、悩みも感じるこの時期、今回は「学級づくりのプロセスを分かち合う」をテーマに岩川所長にご助言をいただき、共に考えたいと思います。皆様のご参加お待ちしております。

二次元コードが読み取れない場合や
ご不明な点は教育研究所へご連絡ください。

信濃教育会教育研究所
TEL:026-232-7169

参加申し込みはこちら



申し込み〆切
5月16日(金)

※申込書に記載される個人情報『公益社団法人信濃教育会個人情報管理規定・個人情報保護に関する方針』に基づき、本講座のために使用するものであり、その他での使用は一切ありません。

R7年度【学び創造研究会】（旧全県研究大会）の計画概要

【学び創造研究会と改称した理由】

研究者や研究校が、子ども、教職員とともに”学びを創造する”ことを楽しみながら研究を進めていてもらいたい。そして、その過程や成果を公開し、参加者同士が学びを考え合う研究会を作っていきたい。

1 ベースとなる授業観「子ども自らが、心ゆくまで探究する」

(1) 3つの方向性

- ・授業者及び研究校の公募（立候補、推薦）
- ・共同研究者
- ・個人やグループ、学校の自主性、独自性を生かした研究

(2) 研究会の意義

授業（研究）を公開する側とそれに参加する側の両面から共に考えあう機会を持ち、自分自身の教育観を問う機会とする。

2 学び創造研究会の立場

(1) 自主性、独自性が生きる、主体的な実践研究に

- ・子どもたちが探究する学びの姿をもとにした実践研究とする。
- ・共同研究者とともに研究するというスタンスで取り組む。

(2) 道筋がわかるような研究に

- ・授業者や研究校が「子ども自らが、心ゆくまで探究する」授業のとらえを基に、どのように研究に取り組んでいるのか、「研究のあゆみ」を大切にする。

(3) 参加者が自己を振り返り新たな自己形成に資する研究会に

- ・自らの授業実践と重ねながら研究会に臨み語り合う中で、子ども観、教育観を見返すきっかけとする。

(4) 会員（読み手）に分かりやすく伝わる情報発信に

- ・研究のあゆみがわかる情報発信を行う。情報は「Booklet 信教」、信教HPに掲載する。

3 令和7年度 開催予定一覧

公開日	授業者・研究校 / 共同研究者	◇ テーマ
10/14 (火)	櫻ヶ岡中学校 / 東京学芸大学教職大学院 准教授 渡辺貴裕	自らの学びを「決める・関わる・深める」授業づくり
10/17 (金)	遠山恒輝 (埴生中) / 信州大学 講師 大井和彦	国語：新単元の教材研究 (文学・古典)
10/27 (月)	佐藤広基 シェリー・ユウ (日義中) / 関西外国語大学 教授 直山木綿子	スピーチ (発表) 活動を通して生徒の主体的な学びを引き出す英語授業の在り方
	軽井沢西部小学校 / 上越教育大学 教授 赤坂真二	自律をめざして探究・共生する子ども
10/28 (火)	金田弦樹 (真田中) / 信州大学 助教 植原俊晴	理科：中学校理科における自由進度学習
10/29 (水)	月岡純平 (竜東中) / 文科省初等中等教育局 調査官 齋藤博伸	総合的な学習の時間：3年間通して行う探究型ふるさと学習
10/31 (金)	開智小学校 / 軽井沢風越学園 校長 岩瀬直樹	子どものやりたい、やってみたいに寄り添い、子どもと共に作り上げていく探究の授業
11/6 (木)	单元内自由進度学習部会 (赤穂小) / 東京学芸大学 非常勤講師 佐野亮子	单元内自由進度学習の次の一歩
	伊那東小学校 / 信州大学 准教授 佐藤和紀	深い学びを実現する子どもの育成 ～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実～
	三本柳小学校 / 三重大学教職大学院 教授 岡野 昇	「自分で考え、伝え合い深める」授業づくりのあり方
11/7 (金)	都筑彩花 (旭ヶ丘中) / 国立政策研究所 調査官 佐藤大樹	英語：子どもが主体的に学びを進める複線型授業の在り方
	小林厚志 (屋代高附属中) / 信州大学教職大学院 教授 西 一夫	国語：「個の学び」の、その先へ
	伊那中学校 / 安曇野市立豊科南中学校 校長 臼井 学	子どもたちはどう学ぶのか

11/12 (水)	千栄小学校 / 信州大学教職大学院 教授 伏木久始 主体的に学ぶ少人数・複式学級の子どもを目指して
11/14 (金)	豊科南小学校 / 信州大学教職大学院 教授 伏木久始 子どもと教師が共に育つ主体的・協働的な学び
	松代中学校 / 埼玉大学 教授 岩川直樹 子どもの「今」を感じとる先生
11/21 (金)	高遠小学校 / 信州大学 特任教授 山浦貞一 友との対話を通して見方・考え方を広げる道德教育の実践
	原小学校 / 箕輪町教育委員会 安積順子 誰にとっても「あしたも来たくなる学校」をめざして
	女鳥羽中学校 / 大東文化大学 准教授 中村麻由子 みんながWIN・WINになる地域協働のキャリア学習
11/28 (金)	小林大真(栗ガ丘小) / 信州大学 准教授 佐藤和紀 自立した学び：各教科の見方考え方を働かせた主体的な学びとは
	研究推進部(三輪小) / 信州大学 助教 宮野 尚 共に学び合う学校づくり
	臼井拓哉(四賀小) / 信州大学 准教授 藤田育郎 すべての子どもが楽しみながら体を動かし自ら体力向上を目指す体育学習と全校運動のあり方
	佐久市立東中学校 / 信州大学附属長野地区統括長 北澤嘉孝 『縦割り総合』による探究的な学び
	池田小学校 / 麻布教育ラボ 所長 村瀬公胤 協働の学びとインクルーシブ教育の視点に立った授業の実現を目指して

4 令和8年度からの学び創造研究会について

(1) 募集案内

- ①8月～9月、「Booklet信教」、HP上に募集案内を出す。研究調査委員をとおして、各郡市教育会と校長会で説明をする。11月末締切り(予定)
- ②本年度の状況を踏まえて、応募条件を研究調査委員会で検討する。

信濃教育会事業への参加者の感想

- 日常は、校務に追われゆっくりと教材研究をすることができませんが、実際に作りながら教材研究ができるのは楽しいです。また、自分で作った教材を授業で使ってみようと挑戦する気持ちを持たせていただきました。【理科観察・実験講習会：電磁石の教材づくり参加者】



○長野県の自然の豊かさをカヌー体験を通して楽しく満喫することができました。今後、学校行事を計画していく際にも、この経験は参考になりそうです。インストラクターの方のご指導は、時間配分や内容もよく、無理なく参加できました。チャレンジとリラクスの緩急が絶妙で、リフレッシュすることができました。【「信濃の自然めぐり～白樺湖畔でカヌー体験!」参加者】

- 木村先生のいつも通りのすてきな指揮の下みんなで一つの音楽を作っていく楽しさ、充実感に浸ることができました。コロナ禍で何年間か演奏していなかった信教オーケストラならではの曲「信濃讃歌」も今年は復活するというので、総集会当日はこの曲を演奏しながら会場が一つになるような空気も楽しみたいと思っています。【基礎講座：「オーケストラ」参加者】

- 山形村の地域のよさが出た研修内容でした。地元、地域教材に直結した研修となりよかったです。道祖神巡りは、また、ゆっくり回ってみたいなという気持ちにさせられました。そば打ち体験は、本当に楽しく、美味しいお蕎麦もいただけ大満足です。また、山形村を訪れたいと思いました。これをきっかけに、そば打ちを家でもできるようになりたいと思いました。ありがとうございました。



【教師塾 S “明日も笑顔で”：「山形村唐沢そば集落を訪ねて」参加者】

- 藤田先生のご講演から、美とは何かを強く考えたいと思いました。本当の心の安らぎの中にこそ真の美があるということも感じました。また、心を開放し、物に心が入り込んで感じていけるような自然体の生き方をしていきたいと思いました。【生涯学習講座：「哲学の道」一般参加者】

- 松本城の説明を英語で聞いて新たな発見ができたり、城周辺の湧水散策で知らなかった松本を知れたり、今年度も楽しく研修できました！信教の先生方や NET の先生方に今年もたくさん良くして頂き、本当にありがとうございました。来年度も楽しみにしております。

【基礎講座：「ALT とシン松本城」参加者】

- 将来を見据えた自分の成長につながりました。最後まで諦めず頑張りたいと思いました。(中略) 会場の緊張感に触れ、受講者の立ち振る舞いに驚かされ、信濃教育会の方々に直接指導していただけるこの機会は本当に貴重でした。気持ちが高まりました。今後もっと成長したいです。ありがとうございました！【教師塾 A 参加者(大学生)】

- 編集作業では、チームリーダーの先生が「俺らは、集まらなきゃだめだよ」とおっしゃって駆けつけてくださったり、「クールに笑顔で楽しもう！」と励ましてくださったりしたことでチームの団結力が高まりました。(中略) また、出版をお祝いして、打ち上げをする予定です。貴重な機会を与えてくださり、ありがとうございました。【『秘伝「信州教育の極意」』編集委員会委員】

- この研究調査委員会への参加について声をかけていただいたのは、前任校の校長先生でした。異動が決まっていたところに「信教からこういう委員会の話があるけれど、やってみない？」と言われました。どんなことをするのか分からない不安もありましたが、新しく先生方とのつながりが作れる魅力に惹かれ、その場で了承しました。これまでの活動をとおして、似た境遇の先生方と言葉を交わし、それぞれが抱える苦労を共有することで新たな刺激をいただきました。1年間、ありがとうございました。【「新しい時代の教育」研究調査委員会委員】

教職員の皆様へ

信濃教育会への入会のご案内

- 共に学びませんか 子どもたちの健やかな成長のために -



「ここは ひみつきち！」

信濃教育会は、「多くの仲間と共に、教師として、人として高まりたい」という先生方の切なる願いによって創設された職能団体です。

教育のDX化、個別化・個性化が進み、教育に多様性が求められている昨今、信濃教育会は、「会員による会員のための職能団体」をめざし、様々な改革を進めています。

令和7年度より「全県研究大会」は、「学び創造研究会」へと名称を改めます。立候補制による研究校・研究者の皆様、子どもと共に学び創造に挑戦していただくとともに、その成果を広く公開していただきます。「学び創造研究会」が、職能の向上や学び合いの輪の広がりにつながることを願います。

4月より長野県の教職員になられた皆様、信濃教育会未加入の皆様、明日の子どもたちの笑顔のために、信濃教育会に入会し共に学びませんか。志を同じくする全県に広がる仲間の存在は、大きな励みにもなります。

61歳以上になる皆様、信濃教育会の改革を進めていく上で、皆様のお力が必要です。是非会員を継続していただき、後に続く教職員の学びをお支えください。



志を同じくする仲間とともに
(オーケストラ講習より)

信濃教育会 Shinkyō Navi

参加形式：オンライン (Zoom)

信濃教育会をくわしく紹介



信濃教育会を知らない人、

全員集合!

2025

5.22 木

16:00 ~ 17:00

お申込みは右にあります
二次元コードより Google
フォームにて受け付け
あります

